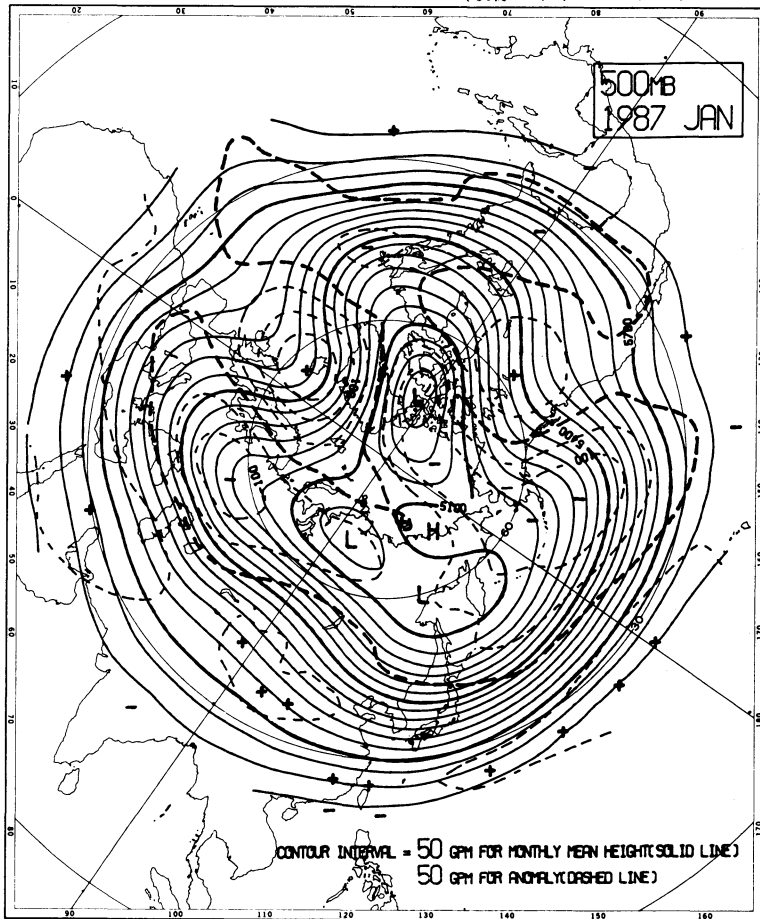


月平均 500mb 天気図。1987 年 1 月

(破線は平年からの偏差。単位m)



ヨーロッパに大寒波

記録的な大寒波に見舞われた欧州全域では、凍死、鉄道事故、暴風による船舶の転覆などで1月19日までに347人が死亡した。この寒波をもたらした大気の流れは、中旬をピークに顕著なブロッキング型となっていたが、下旬にはトラフ・リッジの位置が変わり、月平均図ではそれほど顕著に現れていない。

中部～東部赤道太平洋では、海面水温が平年より1

～2°C高く、エルニーニョ現象が進展中である。このため熱帯域の大規模な対流活動は東へ偏り、日付変更線付近で平年より活発となっている。

北太平洋北部の強い負偏差とその南側20°～30°N帯での正偏差は12月から続いており、エルニーニョ現象との関連が注目されている。

(気象庁長期予報課 河原幹雄)